

# 鹿嶋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

## 1. 目的

鹿嶋市耐震改修促進計画（以下「促進計画」という。）に定めた目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者等に対する意識啓発・制度周知、耐震改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等を図ることが重要です。

このため、鹿嶋市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、取り組みの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とします。

## 2. 位置づけ

アクションプログラムは、促進計画「第3章 建築物の耐震化促進を図るための施策」に基づき策定する。

## 3. 取組内容・目標・実績

計 画	令和6年（2024年）度取組内容	令和6年度目標
	<b>■財政的支援</b> 1）木造住宅の耐震診断士派遣事業を実施します。 2）木造住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施します。	・耐震診断士派遣戸数：10戸 ・耐震改修費補助戸数：1戸
	<b>■普及啓発等</b> 1）住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ①旧耐震住宅所有者に啓発用のチラシを配布します。（令和6年度完了予定） 2）耐震診断実施者に対する耐震化促進 ①耐震診断結果報告時に耐震改修を促します。 ②耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、ダイレクトメール・電話等の方法により耐震改修を促します。 3）改修事業者の技術力向上等 ①改修事業者の技術力向上に係る説明会等を実施します。（年1回以上） ②耐震改修事業者リストを作成して公表します。 4）市民への周知普及 ①広報誌、ホームページ、FMラジオ等を通じて耐震改修の必要性について周知します。 ②一般住民を対象とした説明会、セミナー等を開催します。（年1回以上） ③パンフレットやチラシを作成して配布します。	前年度（令和5年度）までの実績  令和5年（2023年）度実績 ・耐震診断士派遣戸数：9戸 ・耐震改修費補助戸数：1戸  令和4年（2022年）度実績 ・耐震診断士派遣戸数：21戸 ・耐震改修費補助戸数：0戸  令和3年（2021年）度実績 ・耐震診断士派遣戸数：10戸 ・耐震改修費補助戸数：0戸  令和2年（2020年）度以前の実績 ・耐震診断士派遣戸数：169戸 ・耐震改修費補助戸数：2戸

## 4. 検証

自 己 評 価	前年度（令和5年度）の取組実績	問題点
	1）・市街化区域の平井地区の300戸に対し戸別にダイレクトメールを送付 2）・耐震診断結果報告時に補助制度を説明 3）・耐震改修事業者向けの技術力向上講習会を県と合同で実施 ・耐震改修事業者リストを市HPで公表 4）・広報紙、HP、FMカシマを通じて耐震改修の制度を周知 ・住宅の耐震化に係るブースを設置 ・補助制度を紹介するパンフレットを配布	・耐震診断の受診者数は増えたが、耐震改修工事の実施には至っていない。
		<b>改善策</b>  ・耐震診断の実施件数を増加させることにより、住宅の耐震性の現状を把握してもらう。  ・耐震診断時に実施するアンケート等により、耐震改修工事に対する補助のニーズを把握し、ニーズにあった補助金となるよう検討する。